



EVRI

教育ビジョン研究センター

ISSN-L(PRINT): 2435-8134 ISSN(ONLINE): 2435-8037

EVRI研究プロジェクト叢書 Vol. 16

Bulletin of the EVRI Research Project (Vol. 16)

2021年度東広島市広域交流型 オンライン地域学習

—2022年3月実践「『わたしたちの東広島市』
の表紙にぴったりの写真を選ぼう」—



目次 CONTENTS

1. プロジェクト全体計画 03

2. 実施要領 07

3. 資料 13

板書計画
ワークシート
資料

4. 実施報告 19

5. 児童用アンケートの結果 23

自由記述の分析
量的データの単純集計

6. 担当者・協力者一覧 37

1. プロジェクト全体計画

はじめに

本叢書は、2021年度に広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)と東広島市教育委員会(学校教育部情報教育推進室)の「協働」で実施された「広域交流型オンライン社会科地域学習」の成果を、月別に報告するものである。

詳細は、EVRIのホームページの実施記録に譲ることとして、ここでは「協働」の中身について紹介し、本プロジェクトの意義を指摘したい。

第1に、カリキュラムづくりの協働である。年間計画や毎月のテーマについてはEVRI側で原案を提案したが、最終的な実施計画は、毎月定期的で開催される双方の協議を踏まえて決定された。協議の間では、実施計画書案に基づいて各学級の教師や子どもの動きをシミュレートしたり、各月の研究課題を決めたりして(例えば、T1と子どもと直接対話しよう、学級単位の活動を充実させよう、学級相互の対話を促進しよう)、細部にわたる授業計画の検討と漸進的な授業改善が行われた。

第2に、教師教育の協働である。授業の1週間前には、参加校の教員を対象に教材解釈や授業展開についてオンラインでのガイダンスを実施した。画面上にはEVRIの草原(T1)と市教委の指導主事がスタジオのテーブルに並んで出演し、双方が掛け合いをしながら趣旨説明や質疑応答を行った。あわせて事前のテクニカルな支援を行った。

第3に、学校支援の協働である。授業には、市教委が雇用する技術支援員と、広島大学の大学院生・学部生及びEVRIのスタッフが外向き、授業の運営を支援した。EVRIは必要に応じて教材(写真や統計、ワークシートなど)や機材を提供するとともに、オンラインでの学習環境整備を現場で支援した。

第4に、授業評価の協働である。授業の終了後には、市教委は参加校の管理職や担当教員に、また技術支援員に聞き取りを行い、成果と課題を集約した。EVRIもまた同様に派遣学生から聞き取りを行うとともに、参加校の児童には質問紙調査を行い、結果を双方で共有した。このようにして蓄積されたデータは、次月の実践に活かされた。

このような「協働」が組織的に行われたことが、本プロジェクトの成果と考えている。

読者に注目してほしいのは、本叢書に所収された毎月の記録から見えてくる取組の変化である。実施計画書のフォーマットや提供される教材の量と質は、学校現場の要請や実施の成果を受けて、段階的に変化している。授業中の映像は、ライブ中継の単独から録画との併用へと変わった。中継先は、市内から市外へ、そして世界へと拡大した。T1が授業を行う場所は、中継先のフィールドから大学のスタジオへ、そして参加校の教室へと移動した。これらの変化が意味することの解明は今後の研究に委ねたいが、本叢書はこれらの点を考える基礎的資料を提供していると思われる。

2021年度の成果とその分析は、本叢書以外にも以下の文献に掲載されている。参照していただきたい。

- ・草原和博「越境的対話による教科教育の教室空間の変容－社会科を例に－」『中国四国教育学会第73回大会シンポジウム成果報告書・資料集』日本教科教育学会四国地区・中国地区教育学会, 2021年, pp.13-20。
- ・宇ノ木啓太『オンライン学習を導入した社会科地域学習の変革－理解主義の課題の克服を目指して－』広島大学大学院人間社会科学研究科修士論文, 2022年。
- ・草原和博「学びの民主化ツールを活用して地域学習を変革する」『社会科教育』明治図書, 2022年3月号, pp.10-13。
- ・草原和博「越境的対話による教科教育の教室空間の変容－社会科を事例に－」中国四国教育学会『教育学研究ジャーナル』第27号, 2022年, pp.47-52。

なお、本実践にあたっては、市教委や参加校の先生方、中継先の市役所・企業、地域住民の皆様など、多くの方々のご協力をいただいた。広島大学の学生や EVRI のスタッフには、毎月の実施に献身的なご助力をいただいた。広島大学大学院人間社会科学研究科からは、「令和3年度研究科裁量経費・東広島市連携・広域交流型オンライン地域学習支援事業」の補助金をいただいた。初年次でこれだけの成果が得られたのは、上述の関係機関のご支援の賜物である。ここに記して、あらためて御礼を申し上げます。

私自身は、この1年、90分の生放送のテレビ番組を毎月定期的に制作している感覚を覚えた。番組を作ることの難しさと喜びを、そしてチームワークの大切さを実感した。この経験を、今後の教育・研究に活かしていきたい。

2022年3月31日

広島大学教育ビジョン研究センター・センター長
人間社会科学研究科・教授

草原和博

◆ プロジェクトの趣旨

本書は、広島大学教育ビジョン研究センター(以下、EVRI)が、東広島市教育委員会と連携して行う、市内複数の小学校をオンラインで結んだ広域交流型オンライン社会科地域学習の実践とその成果を報告するシリーズ(分冊)の一部である。

EVRI(センター長:草原和博)は 2021 年度から、東広島市教育委員会と連携して、市内複数の小学校をオンラインで結んだ広域交流型オンライン社会科地域学習を開始した。実践を通して、[GIGA スクール構想](#)の推進によって実現した子どもたちの「1人1台」端末と学校の ICT 環境を活用して、市内各地からの中継を交えながら、東広島市の地理・歴史・政治・経済・文化などについて対話的・双方向的に学ぶことを意図した。さらに、この学びを広島大学の教員と大学院生がコーディネートすることで、実践の円滑な運営を支援しつつ、小学校教員が ICT を活用したオンライン授業を体験し、実践的な知見を獲得することができるよう配慮した。

2021 年度は、2021 年 6 月の試行に基づいて、毎月 1 回 2 時間、テーマを決めて授業を実施した。この企画が実現することで、小規模校と大規模校の子どもが、年間を通して、各地域のようすを比較したり交流したりしながら学びを深められることを意図した。なお、プロジェクトの実施にあたっては、参考コンテンツとして、EVRI が東広島市立図書館の依頼を受けて開発した「[東広島市地域学習用デジタルコンテンツ\(通称「のん太の学び場」\)](#)」を活用した。

[プロジェクト紹介ページはこちら](#)
(右の QR コードからもアクセス可能)

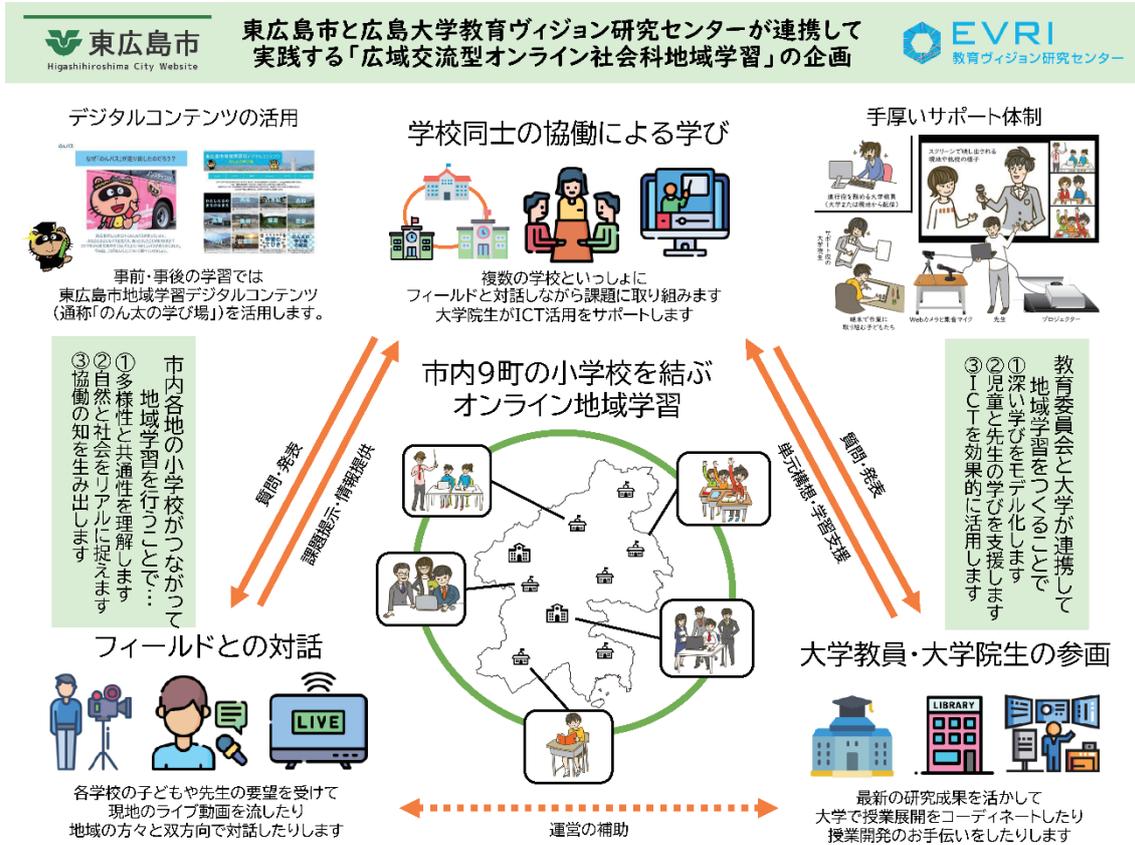


◆ プロジェクトの目的

EVRI が開発した「のん太の学び場」(東広島市地域学習用デジタルコンテンツ)と、東広島市教育委員会作成の小学校社会科副読本を効果的に連携させた広域交流型オンライン社会科地域学習の実施を通して、児童の主体的・対話的で深い学びを創造する。主な目的と実施内容は以下の 4 点である。

- 「東広島市内の小学校」と「学習対象となる地域等」と「広島大学」がオンラインでつながり、遠隔(オンライン)で授業を実施する。
- 遠隔授業の全体進行は、広島大学の担当者が行う。各教室での指導は、各学級の担任等が行う。
- 遠隔授業では、児童が自分のタブレットから参加できる機会を設ける。
- 授業時は、参加校に技術的なサポート要員(大学院生等)を派遣し、授業準備、授業支援、後片付け等を行う。

◆ プロジェクトの実施体制



◆ 実施スケジュール

対象	実施日	単元名
第4学年	2021年6月18日	ピンク色のバスのヒミツをさがれ！仲間をさがせ！ 「バスを比べよう(1)ーピンクのバスのひみつー」
第4学年	2021年6月25日	ピンク色のバスのヒミツをさがれ！仲間をさがせ！ 「バスを比べよう(2)ー私たちの町のバスのひみつー」
第3学年	2021年7月15日	「スーパーと直売所、どこが違う？どこが同じ？」
第4学年	2021年9月15日	「さい書から身を守るーさい書でケンなところ、さい書のサインをさがそう！ー」
第3学年	2021年10月20日	「高屋に新しい消防署ができるらしいよ・・・なぜ？」
第4学年	2021年11月17日	「伝とう」って変わっていいの？私たちのまちの伝とうと未来を予想しよう」
第3学年	2021年12月15日	「駅からみるわたしたちの市のあゆみ」
第4学年	2022年1月19日	「外国から来た人にとって東広島市はくらしやすいか？」
第3学年	2022年2月9日	「もしも東広島に大学がなかったら？」
第4学年	2022年3月9日	『わたしたちの東広島市』の表紙にぴったりな写真を選ぼう」

2. 実施要領

東広島市・広島大学教育ヴィジョン研究センター連携 「広域交流型オンライン社会科地域学習」2022年3月実施要項

1. 目的

広島大学教育ヴィジョン研究センターが開発した「のん太の学び場」(東広島市地域学習用デジタルコンテンツ)と東広島市教育委員会作成の小学校社会科副読本を効果的に連携させた広域交流型オンライン社会科地域学習の実施を通して、児童の主体的、対話的で深い学びを創造する。

2. 実施内容

- 市内の小学校、学習対象となる地域・施設と広島大学がオンラインでつながって、遠隔授業を行う。
- 遠隔授業の全体進行は、大学の担当者(T1)が行う。各教室での指導は、各学級の担任等(T2)が行う。
- 可能な範囲で、参加校には大学より技術的なサポート要員(T3)を派遣し、授業準備、授業運営支援、ICTの活用支援等を行う。
- 遠隔授業では、児童が自分のタブレットから参加できる機会を設ける。

3. 授業の日時および参加予定校

- 2022年3月9日(水) 3時間目：10:25～11:10、4時間目：11:15～12:00
- 東広島市内小学校校の4年生(3校3学級、51名)
原小(18名)、豊栄小(15名)、風早小(18名) + ゲスト：広島大学附属小(32名)

4. 単元名および目標

- 単元名 「『わたしたちの東広島市』の表紙にびったりな写真を選ぼう」
- オンライン地域学習の単元目標

【知識・技能】統計と地図から、東広島市の土地利用を読み取ることができ、東広島市のため池の多さとその用途について知っている。
インターネットを検索して、適切な写真を探すことができる。

【思考・判断・表現】(第1時)東広島市の特色として「ため池」を取り上げることの妥当性を、①市全体の広がり、②他市と比べた多さ、③人々の生活との結びつき、それぞれの規程から検証できる。(第2時)前時に学んだ特色の規程に照らして、東広島市の特色となりうる事象を選択できる。

【学びに向かう力】副読本『わたしたちの東広島市』の表紙に適した写真を、根拠に基づいて選び、①東広島市内の他校の児童、②東広島市外の学校の児童、③教育委員会の担当者に向けて提案できる。東広島市の特色を、説得力を持って伝えることができる。

【ICT】タブレットを操作して自分の判断を発信できる。オンライン学習に参加して、自分の考えを教室のなかで、また他校に向けて発表できる。

- ・赤色：タブレットの活用場面 ・黄色：各学級メインの活動場面 ・青色：中継場面 ・緑色：附属小との対話
- ・教室の基本操作：手を挙げる、ジャムボードやスプレッドシートに入力する、発表時のミュート解除

○ 本時の目標

- ・ 1/2時：東広島市の「特色」をよく表した写真を選ぶための規程を説明できる（思考・判断・表現）。
- ・ 2/2時：特色の規程に基づいて東広島市の特色と写真を選び、他者に向けてその選定理由を表現できる（思考・判断・表現）。

5. 授業展開

TI(草原)の動き	予想される児童の反応	T2(学級担任)の動き	ホスト(広大)の動き
<p>【第1時】東広島らしさって何だろう 先生とゲスト、レポーターの紹介 <導入></p> <p>Q1 副読本の表紙を見よう。なぜこんな写真がのっているの？(5)</p> <p>① 表紙の写真、何の写真かわかるかな？わかる人は教えて！</p> <p>② どうしてこんな写真が載っているのだろうか？予想しよう</p>	<p>・事前アンケートでも、よくわからなかったなあ</p> <p>・西条の柿？安芸津の海？</p> <p>・東広島市で撮ったからかな？</p>	<p>・QRコードを読んで、児童の端末にアンケート画面を表示させておく</p> <p>・手元の副読本の表紙に注目させる</p> <p>・何の写真か、どこか、何の光景かを問うて、答えを引き出す</p> <p>・既習事項を振り返らせる</p>	<p>・事前アンケートを画面共有</p> <p>・TI から指名されたクラスをスポットライト</p>
<p>Q2 表紙の写真を選んだ教育委員会の長野先生の話聞こう(5)</p> <p>① なぜこの写真を表紙に選んだのですか？</p> <p>② 他にも載せたい写真はありますか？</p>	<p>・東広島市のいろいろな町の写真を取り上げたんだね</p> <p>・人が載っていないと寂しいな。もつとイキイキとした写真も欲しいな</p>	<p>・担当者の話で気になったところは、キーボードで板書していく</p>	<p>・東広島市教委をスポットライト</p>
<p>Q3 せっかくだから表紙に大きな写真1枚を載せてみたい。「表紙にのせるべき写真はどんな写真だ！」どんな写真がいいかな(8)</p> <p>→ めあてを確認する</p>	<p>・広島市の副読本は1枚(3枚)だ</p> <p>・きれいな写真</p> <p>・東広島市らしい写真</p> <p>・東広島市の特色をあらわす写真</p>	<p>・「こんな」に当てはまる語を発表させる。たくさん出たら、3-5 個程度に絞っていく</p>	<p>・ラスト1分をカウントダウン</p> <p>・各校の補助員は、担任と連携して Google スライドに答えを記入する</p> <p>・ Google スライドを画面共有</p>

【今日のめあて】：『わたしたちの東広島』の表紙にぴったりのオスメ写真を選んで、てい案しよう！

<展開1:ため池は東広島らしいか?>
 Q4 草原先生は、「ため池」の写真が
 いいと思う。(5)

① のん太アンケート (ICT)
 草原先生の考えに納得できる?
 できる, できない, わからない
 ② どうしてそう思ったの?

Q5 草原先生はこんな理由で「ため
 池」をのせたい。納得できる? (20)

- ① 全国の他県に比べて、また県内
 の他市に比べて、数が多いから
 だよ。グラフを見てみよう
- ② 東広島市内の全体に広がって
 いるからだよ。市内全体で4000
 個あるよ
- ③ 東広島市の農家は、ため池の水
 に頼って農業をしているよ。
 鏡山の3つの池と田んぼの様子
 を見てみよう。
- ④ 他の市の様子を見て見てみよ
 う。ため池はあるかな?
- ⑤ 周南市の平野、和歌山市の平野
 もう一度考えろぞ。草原先生の
 提案に納得できる?

Q6 1時間目のまとめだよ (2)

『広島から見ると、東広島って言葉は
 やっぱ「酒蔵」かなあ
 ・えー!「ため池」が東広島らしい
 の?わけわかんない〜
 ・なんでため池?ため池って何?
 ・今月の『広報東広島』の表紙にも
 載っているね

- ・広島県に約2万個。全国で2番!
- ・東広島市は広島県でナンバワ
 ンだ!たしかに多いな
- ・いろいろなところに広がっている
 な。とくに山と平野の境目に広が
 っているね
- ・(黒瀬)川よりも土地の高いところ
 で農業をするには、池の水が必要
 なんだ。奥田大池の水は用水路で
 土地の低いところに流れていくよ
- ・海に近い平野の市では、川に頼って
 水を得ているみたい
- ・盆地や台地では、池の水が頼りだ
 ・そういわれたら、ため池もいいな
 ・いや、もっといいものあるはずだ

『わたしたちの東広島』の表紙には、東広島市らしさを表すものがよい。その条件とは、
 ①東広島市なら「どこにでもある」。②東広島市では「他のまちと比べて多い・目立つ」。③東広島市の人々のくらしと「結
 びついている」。草原先生は、この3つを考えて「ため池」をオススメしたよ。

<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットでの投票を支援する ・個別に児童に問いかける ・素朴で率直な意見を引き出す ・ため池は、湖などとは異なり、人工物であることを強調する 	<ul style="list-style-type: none"> ・統計 (資料1) を掲示する ・ランキングに着目させる。他県他市に比べてため池の多さを強調する ・地図 (資料2) を掲示する ・ため池の分布に着目させる。東広島市内全体の広がりを強調する ・地図 (資料3) を掲示する ・土地利用に着目させる。台地上で農業を営む農家は、ため池の水に頼ざるを得ないことを強調する ・中継先 (山口) をスポットライト ・中継先 (和歌山) をスポットライト ・T1 から指名されたクラスをスポットライト
---	---

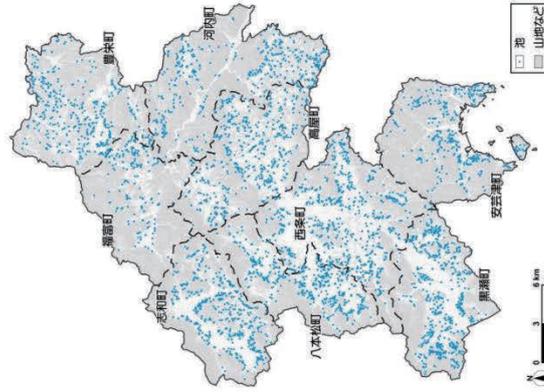
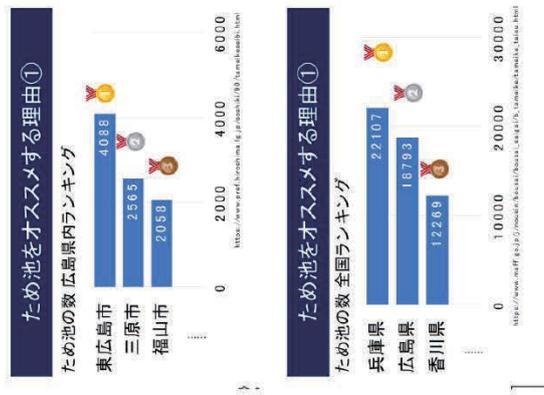
<p>【第2時】これぞ表紙の写真だ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日のめあてと写真の選定規準を再度確認する (3) ・今度は、私たちの出番だね <p><展開2:写真を選んで提案しよう></p> <p>Q7 みんなも提案してみよう「……の写真がいいと思います。なぜなら……だからです」(25)</p> <p>右のほかに</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とんど (規準①) ・東広島市内のいろいろな所で行われている年中行事だから ・大学 (規準②と③) ・他市に比べて大学や大學生が多い。大学ができて、東広島市の工場や人口が増えてきたから <p>Q8 3つの学校が協力して、これぞ表紙にふさわしい写真トップ3を決めよう (5)</p> <p><終結:選んだ写真を見てもらおう></p> <p>Q9 私たちの提案に対して、他の人の意見を聞こう (10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島大学附属小学校の4年生 ・東広島市教委 長野先生 <p>Q10 2時間目のまとめだよ (2)</p>	<p>【今日のめあて】『わたしたちの東広島』の表紙にぴったりのオオスメ写真を選んで、いっしょしよう!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島市から参加している友だちに東広島市を紹介したいな ・「酒蔵」か「ため池」でいいんじゃないかな <p>外国人市民の写真がいいと思います。なぜなら東広島市は県内でも外国人市民の人の割合が高いからです (規準②)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オオサンショウウオの写真がいいと思います。なぜなら東広島に住んでいる、綺麗な川にしかない珍しい生き物だからです (規準②) ・酒蔵の写真がいいと思います。なぜなら県内50の酒蔵の内、10が東広島に集まっているからです。また電王山から流れてくる井戸水を活かしているからです (規準③) ・ちゃんとした規準を満たしているかなあ、厳しくチェックするぞ <p>理由がしっかりしていないと、納得してもらえないな</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな「東広島市らしさ」がありそうだ。まとめるのは難しい <p>『わたしたちの東広島』の表紙の写真には、東広島市の特色(東広島市らしさ)を表すだけでなく、他の人がみて引き込まれる「美しさ」や、イキイキ活動している「人」の姿も欲しいね。今回の結果を新4年生に伝えよう</p>
<p>①学級別の話し合い (5): 特色にふさわしい「もの」とその理由を調べさせる (2-4個程度)</p> <p>②全体交流 (10): 話し合いの結果を発表させる。交流を通して、特色にふさわしい「もの」を絞り込み、各校の分担を1個決める</p> <p>③学級別の調べ活動 (10): 特色にふさわしいものの「写真」を探す。再度、理由付けを練り上げる</p> <p>④全体交流 (5): 各校の「写真」の提案と理由を聞いて、お互いに質問をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各校が1つずつ提案すること、それを私たちのトップ3とする <p>・中継中の話で気になったところは、キーボードで板書していく</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ラスト1分をカウントダウン ・TI から指名されたクラスをスポットライト ・各校の補助員が、担任と協力して Google スライドに写真と理由付けを入力する。その際、クラスのディスプレイと接続して、見直しと表紙を共有する ・ラスト1分をカウントダウン ・TI から指名されたクラスをスポットライト、当該校の Google スライドを共有する ・広大附属小をスポットライト ・東広島市教委をスポットライト

6. 授業で用いる資料一覧

- ・ワークシート
- ・Google スライド 1： 「表紙にのせるべき写真はこんな写真だ！」 記入スライド 全体で 1 ページ
- ・Google スライド 2： 「私たちのクラスが提案したい写真はこれだ」 の記入スライド 各校で 1 ページ

7. 参加校に送付する資料一覧

- ・資料 1： 全国のため池の数ランキング、広島県内のため池の数ランキング A2×カラー 2 枚
- ・資料 2： 東広島市内のため池の分布 A1×カラー 1 枚
- ・資料 3： ため池と田んぼと川との関係 A1×カラー 1 枚
- ・ワークシート： A3 カラー 表裏



3. 資料

※実践時の配布資料より引用、一部改変

◆板書計画

板書計画

『わたしたちの東広島市』の表紙にぴったりの写真をい案しよう

東広島市の特色がよく表れている写真

草原先生のオススメ……★**ため池**
なっとくできる●人、できない●人

① 全国、広島県から見ても多いから



② 市内全体にあるから
約5000個
他の市は川が広がる
③ 土地が高い所の農家が
水を得るのに欠かせないから



① 東広島市ならどこにでもあるもの★
② 他の県・市とくらべて、多いもの・目立つもの★
③ 人々のくらしと深く結びついているもの★

原小、豊栄小、風早小のオススメ

- ・とんど…①市内いろいろな所で行われている伝統行事
- ・外国人市民…②県内で人口が多い、③いっしょに働く
- ・オオサンショウウオ…②全国でもめずらしい、きれいな自然
- ・広島大学と工場…③かも学園都市、テクノポリスで発てん

酒ぐら 外国人市民 エコパーク

→特色(らしさ)は、いろいろとある
①②③のどれを大事と考えると、特色は変わる

・児童には、事前アンケートに取り組んだり、副読本の資料(写真)を眺めさせておくことをお勧めします。
・「のん太の学び場」の「ため池」も参考となります。

・資料1: 都道府県別・市町村別のため池の数、トップ3の棒グラフ
・資料2: 東広島市のため池分布図
・資料3: 奥田大池～黒瀬川の地形断面図
・資料4: ワークシート
は、広島大学から学校に提供します。ご利用ください。

※下部の青枠内は、教師への説明事項。

- 13 -

◆ワークシート(1枚目)

クイズと
アンケート



名前 ()

めあて

東広島市の特色(らしざ)がよく表れているもの

- ① 東広島市なら () もの
- ② 他の県・市とくらべて () もの
- ③ 人々のくらしと () もの

2. () 小のおススメ

どんな写真? それを選ぶ理由は?

1. 草原先生のおススメ……【 】

・理由1

・理由2

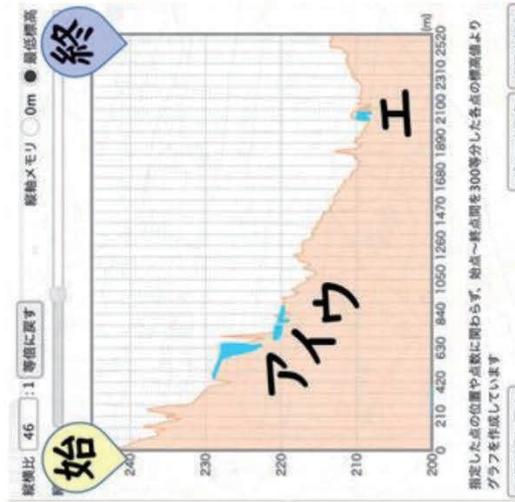
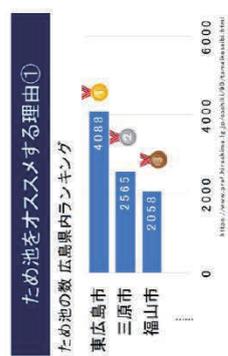
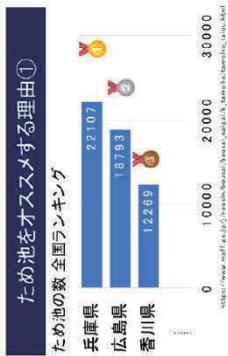
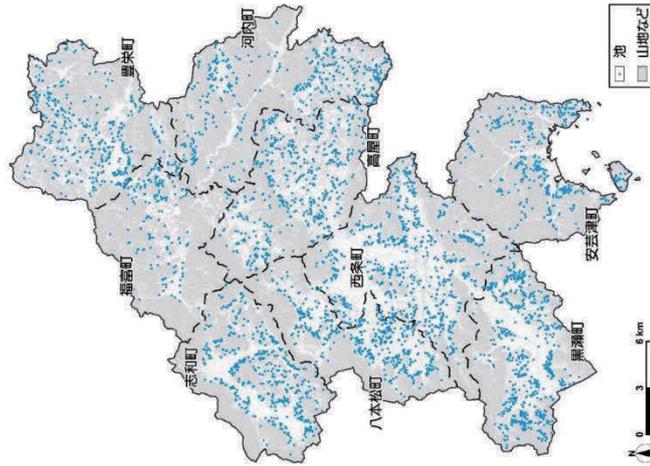
3. 東広島市3校のおススメ・トップ3

・理由3

<ふりかえり> 広島大学ふぞく小のお友だち, 教育委員会の先生のお話で気になったこと

◆ワークシート(2枚目)

- ア 奥田入池 (おくだおおいけ)
- イ 中池 (なかいけ)
- ウ 別荘池 (べっそういけ)
- エ 兵瀬川 (くろせがわ)



◆資料:全国と広島県内のため池の数ランキング

ため池をオススメする理由①

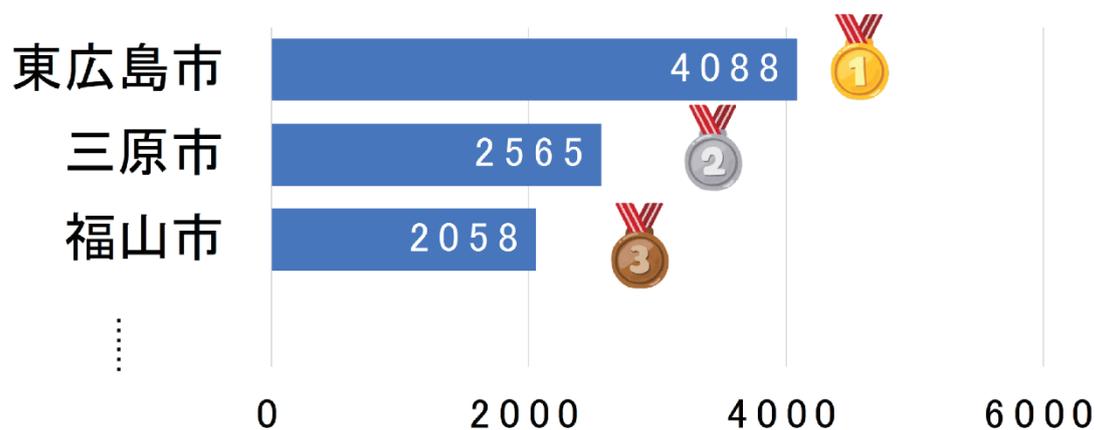
ため池の数 全国ランキング



https://www.maff.go.jp/j/nousin/bousai/bousai_saigai/b_tameike/tameike_taiou.html

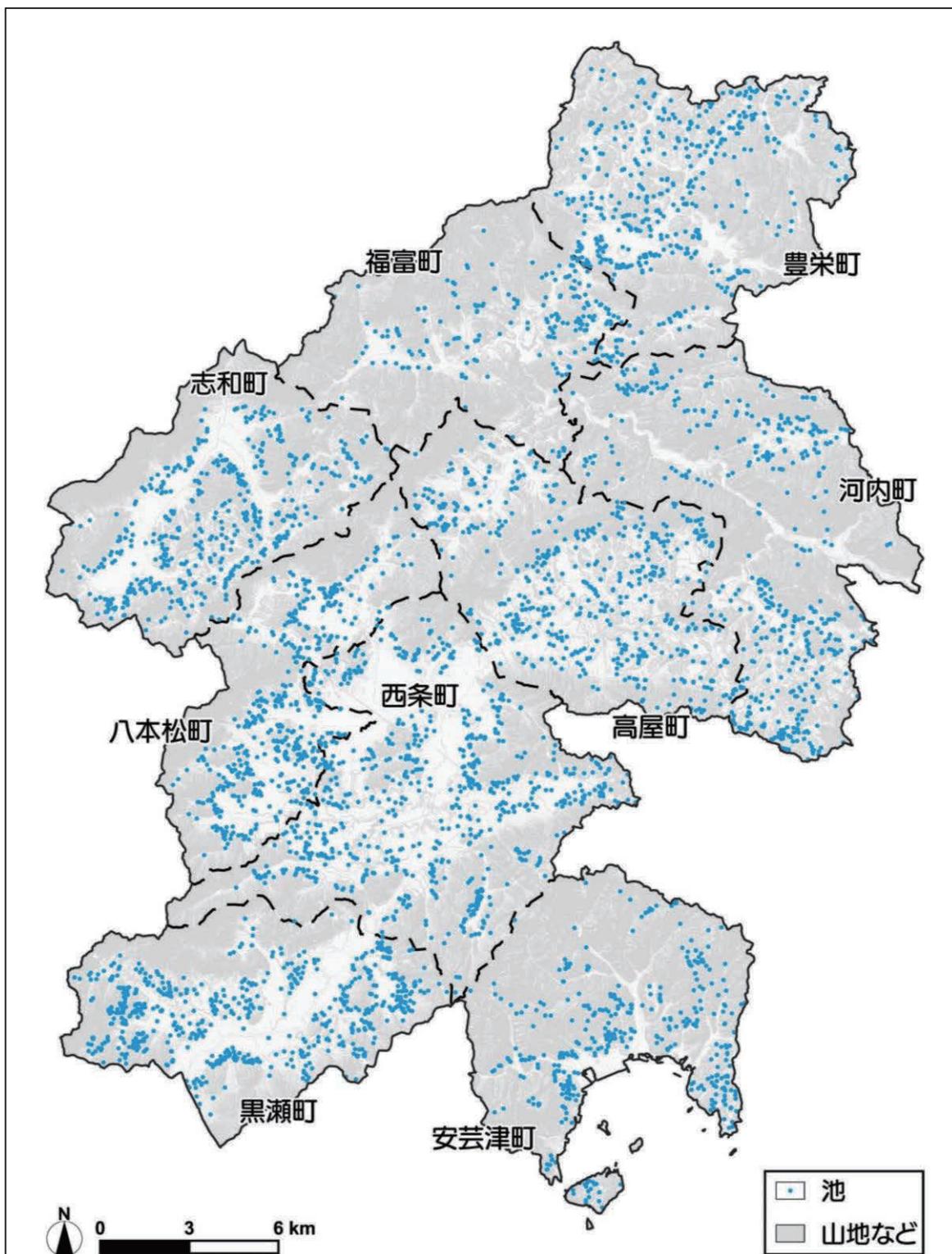
ため池をオススメする理由①

ため池の数 広島県内ランキング

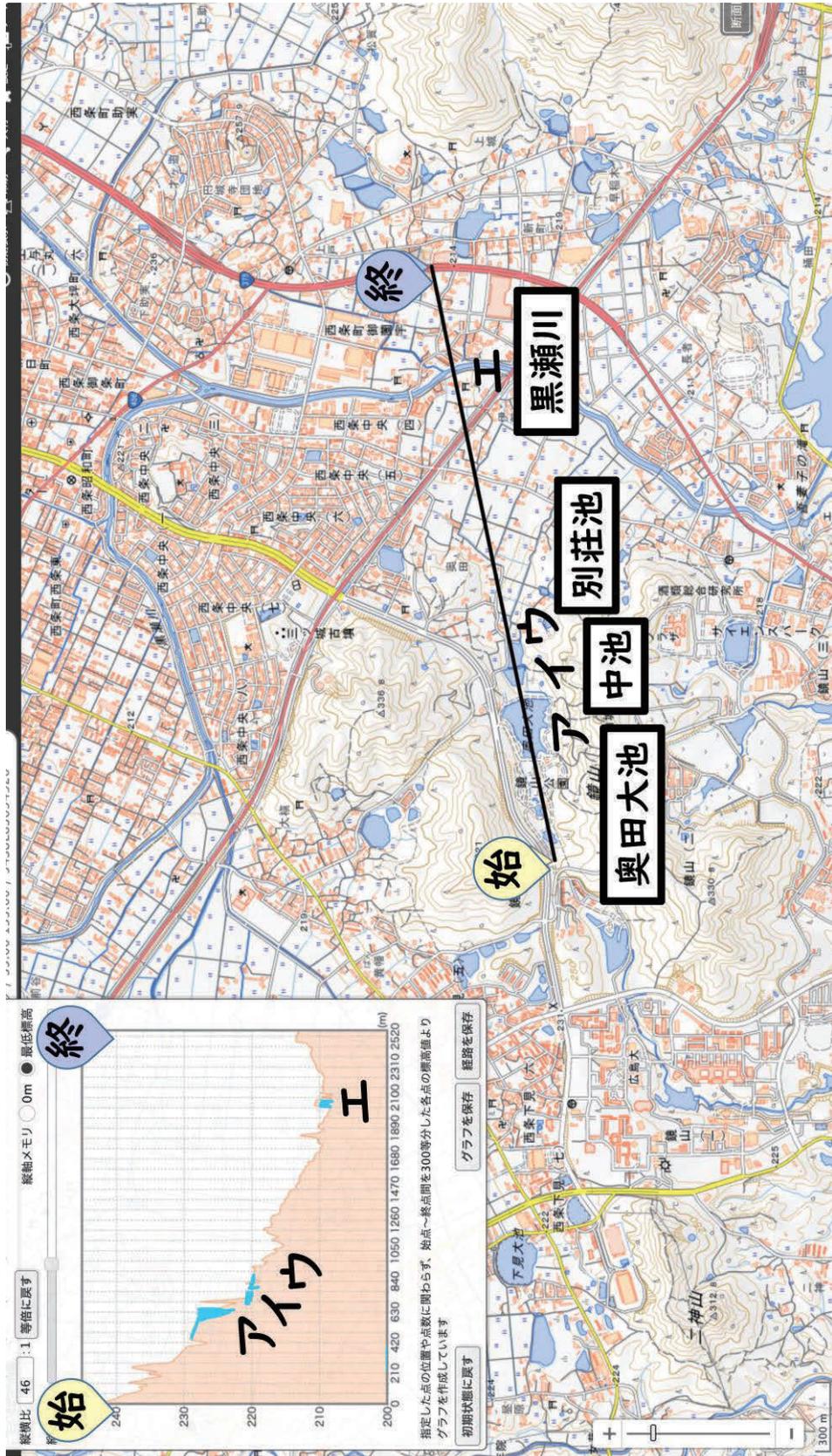


<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/90/tameikeseibi.html>

◆資料:東広島市内のため池の分布



◆資料:ため池と田んぼと川との関係



※地理院地図 (<https://maps.gsi.go.jp>) を使用。

4. 実施報告

※以下、文章と写真は [EVRI ウェブサイトの開催報告記事](#)より引用、一部改変。

※開催報告動画は [YouTube チャンネルにてご覧頂けます](#)。

開催報告記事はこちら 	YouTube チャンネルはこちら 
---	--

2022年3月9日、東広島市内小学校3校3学級(原, 豊栄, 風早)の4年生(51名)と、広島大学附属小学校の4年生(32名)が参加して、「東広島市の特色」をテーマとするオンライン授業を実施しました。

1時間目は、現行の社会科副読本『わたしたちの東広島市』の表紙を確認するところから始まりました。事前アンケートの結果、児童の多くは表紙の掲載写真8枚が、どこの・何を撮影した写真かについてよく認知していないことが分かりました。そこで児童とあらためて写真を丁寧に眺めるとともに、写真の選定理由を予想させました。その後、写真を選んだ当事者である東広島市教育委員会の長野さんに登場いただきました。長野さんは各写真の被写体について解説するとともに、「東広島市らしい写真」「9つのいろいろな町から選んだ」と説明がありました。参加校の児童には、表紙に載せたい写真があればぜひ提案してほしいとのコメントをいただきました。

これを受けて今回の学習課題は、「『わたしたちの東広島市』の表紙にぴったりなオススメ写真を選んで、提案しよう!」となりました。その直後、草原教授は「ため池」の写真が一番だ!と提案しました。子どもたちに草原教授の提案に納得できるかをアンケートしたところ、52%の児童は納得できる、32%は納得できないと答えました。

草原教授は「ため池」が東広島市「らしい」光景であると主張し、その根拠として以下の3つの理由を提示していきました。最初に、ため池の数を示すグラフを示した。広島県は全国で2番目にため池が多い県であり、広島県内では東広島市が最も多い市であることが分かりました。次に、東広島市内のため池の分布を示す地図を紹介しました。ため池は市内9つの町に偏りなく広がっていることが読み取れました。最後に、奥田大池周辺の土地利用を伝える中継動画と地形断面図をみせました。黒瀬川よりも土地が高いところで米作りや野菜づくりをするには、ため池と用水路の水が欠かせないことが見て取れました。なお、周南市や和歌山市の平野部のようなすも中継で眺めて、ため池に頼る賀茂台地との違いを確認しました。

以上のデータと観察結果に基づいて、東広島市「らしさ」の条件を再度考えました。その結果、①東広島市は「他のまちと比べて多い・目立つ」、②東広島市なら「どこにでもある」、③東広島市の人々のくらしと「結びついている」が条件となりうること、そして「ため池」はこれら 3 つの条件を満たしていることがわかりました。これで「ため池」は表紙にふさわしいと納得する児童もいれば、依然として釈然としないとした児童もいました。

2 時間目は、(草原教授に対抗して)自分たちで表紙にふさわしい写真を選ぶ活動を行いました。1 時間目に学んだ「らしさ」の 3 条件を踏まえて、この学習課題に取り組むことになりました。参加校からは、酒蔵、じゃがいも、オオサンショウウオ、ツツジ、松の木、牡蠣、びわ、池、大学、エコパーク、じゃぼん、ハート島などが提案されました。

話し合いの結果、「じゃがいも」(風早小)、「エコパーク」(原小)、「酒蔵」(豊栄小)、「大学・学校」(附属小)の4つに絞り込まれ、これらが表紙にふさわしい理由を分担して発表することになりました。「酒蔵」を担当した豊栄小は、①東広島市に酒蔵は 10 ヶ所あって、県内の他の市と比べても多い、②西条・安芸津など市内のいろいろなところにある、③毎年酒まつりがある、お酒は毎日の生活の中で飲まれている、などの理由を挙げました。「大学・学校」を選んだ附属小は、①東広島市に 4 つも大学があり、1 万人をこえる学生がいる(県内の他の市とくらべても多い)、②学校は市内のどこにでもある、③大学・学校は毎日通うから日々の生活に結びついている、などの理由を述べました。

最後に附属小の子どもに、東広島市の3つの学校の提案についてコメントを求めました。代表の児童は、「酒蔵」の提案が良かったと述べ、その理由として「昔から酒づくりを行っている、(東広島市で生産が多い)米などの農業にも関わっている」と理由を述べました。教育委員会の長野さんは、各学校とも基準に基づいて写真を選ぶことができたこと、東広島市の外の視点から市内の特色を考える機会が得られたこと、そして米づくりと酒づくりの関係に気づくことができたこと、を高く評価されました。

2 時間を通して、専門家の提案を手がかりに地域の特色を捉える基準を分析し(1 時間目)、その基準を活用して自分たちが捉える地域の特色を提案する、社会科らしい学習になりました。



風早小学校にて授業をする様子
(草原教授)



東広島市の副読本の表紙について解説する
様子(長野さん)



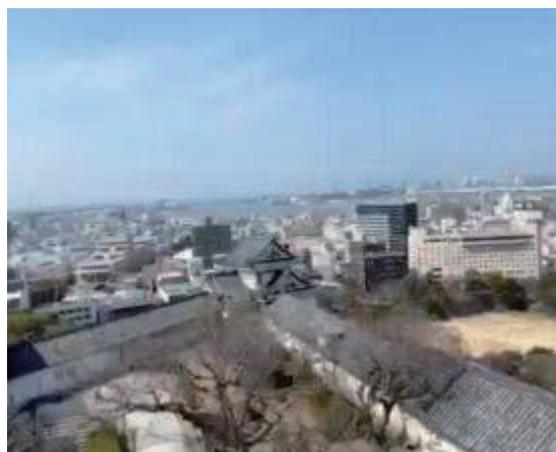
奥田大池周辺から中継する様子
(川本さん・佐藤さん)



ため池の利用について中継する様子
(川上さん)



周南市からの中継の様子
(大坂教育研究推進員)



和歌山市からの中継の様子
(津田さん)



表紙の選定理由について検索する様子



表紙の選定理由について話し合う様子



表紙の選定理由について発表する様子



他校に向けて発表する様子

※東広島市教育委員会の長野さんには、写真掲載の許可をいただいております。

5. 児童用アンケートの結果

広域交流型オンライン社会科地域学習 2022年3月期 児童用アンケートの結果（自由記述の分析）

【分析の手続き】

- 広域交流型オンライン社会科地域学習（2022年3月期実施分）に対する児童の意識を探索的に明らかにするために、アンケート問7「感想を教えてください。」への回答についてテキストマイニングによる分析を行った。
- 分析には、KH Coder (Version. 3. Beta. 03d) を用いた。
- 分析対象となる児童の記述のうち、次の語句については事前に修正を施している。①明らかに誤字・脱字として認められるものは、正しい表記に修正した。例えば、「じぎょうをうける」は「授業を受ける」に直している。②漢字・仮名交じりで表記が揺れている語句は漢字表記に統一した。例えば、「ていあん」、「てい案」は全て「提案」に直している。③同義と考えられる語句は統一した。例えば、「めっちゃ」、「とても」はともに程度が大きいことを表す副詞と解されるため、「めっちゃ」を「とても」に合わせた。④繰り返し表現は除した。例えば「とてもとても」は「とても」に修正した。⑤そのほか、一部の表現をより妥当な処理ができる形へと修正した。
- 分析の際、複合語は一語として処理した。例えば、「わたしたちの東広島市」は「わたし」「たちの」「東」「広島」「市」ではなく、「わたしたちの東広島市」として処理した。
- 以上の設定で、①抽出後リストの作成、②共起ネットワーク（＝単語が同時に出現する関係性を示したものの）の作成を実行した。

【分析に対する簡単な考察】

- 参加学校数・児童数が少なかった。そのため、抽出後リスト（総計上位50語）の中には出現回数が2,3回にも関わらずランクインする語が見られた。今回の記録は、あくまで参考記録として参照すべきであろう。
- 感想は大きく2つに大別できよう。一つは、「他」の「学校」と「授業」を受けたり、「中継」の様子を視聴したりすることが「楽しい」・「嬉しい」とするもの（Subgraph 01）。もう一つは、「わたしたちの東広島市」の「表紙」の「写真」として、「数」が多い「ため池」が妥当であること「知る」こと、あるいは他の候補写真を「提案」することが印象的であったとするもの（Subgraph 02）である。
- 特に「ため池」は頻出度第3位であり、多くの児童にとって印象深いものであったと考えられる。東広島市のため池の数は県内有数であるということは、児童にとって意外な事実であったのかもしれない。
- 東広島市「らしさ」の条件に関する記述や、酒蔵、じゃがいも、オオサンショウウオといった東広島市を代表する他の事物に関する記述はほとんどなかった。

抽出語リスト（総計上位 50 語）¹

【3 月期（東広島市の特色・小学 4 年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
楽しい	24	先生	10	写真	5	びっくり	3	説明	3
他	19	人	8	多い	5	学習	3	勉強	3
ため池	18	中継	8	池	5	緊張	3	面白い	3
知る	18	表紙	8	たくさん	4	広島	3	違う	2
学校	16	私たちの東広島市	7	オンライン	4	考え	3	楽しむ	2
分かる	14	数	7	クラス	4	社会	3	驚く	2
いろいろ	13	意見	6	学ぶ	4	受ける	3	県	2
授業	12	考える	6	嬉しい	4	出る	3	言う	2
東広島	11	市	6	提案	4	初めて	3	今日	2
思う	10	大学	6	聞く	4	小学校	3	使う	2

【2 月期（大学と市の移り変わり・小学 3 年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
大学	106	学ぶ	21	たくさん	7	関係	6	詳しい	4
楽しい	73	嬉しい	19	社会	7	教える	6	想像	4
知る	52	他	18	小学校	7	行く	6	増える	4
いろいろ	33	広島大学	16	調べる	7	面白い	6	潰れる	4
分かる	30	先生	13	聞く	7	外	5	アルバイト	3
大学生	29	無い	13	いつ	6	今	5	繋がり	3
思う	27	東広島	12	びっくり	6	昔	5	計画	3
人	24	考える	11	インターネット	6	答える	5	建物	3
学校	22	勉強	10	クイズ	6	意見	4	言う	3
授業	22	町	9	一緒	6	市	4	行う	3

【1 月期（外国人市民・小学 4 年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
外国人	239	他	96	嬉しい	54	違う	30	食べる	19
人	201	暮らす	84	自分	54	オンライン	29	話す	19
外国	168	日本	83	行く	52	大学	25	英語	18
思う	163	授業	82	考える	48	一緒	23	気持ち	18
いろいろ	141	困る	73	意見	45	先生	23	案	17
楽しい	134	東広島	73	勉強	43	提案	22	出る	17
聞く	123	話	68	来る	42	言う	21	悪い	17
分かる	117	市	64	たくさん	40	教える	20	ありがとう	16
知る	114	国	58	住む	39	言葉	20	アイデア	16
学校	111	学ぶ	56	良い	37	市民	20	インターネット	16

¹ 動詞を赤色，学習内容に関連する名詞を青色で表した。

【12月期（駅や町の移り変わり・小学3年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
駅	79	学校	14	たくさん	6	少ない	4	親	3
昔	44	町	14	次	6	先生	4	人口	3
楽しい	37	オンライン	13	変化	6	大学生	4	説明	3
分かる	37	嬉しい	13	様子	6	比べる	4	前	3
今	34	授業	13	意見	5	聞く	4	全然	3
知る	27	学ぶ	10	見る	5	外	3	東広島	3
思う	18	教える	10	大学	5	学習	3	不思議	3
いろいろ	17	調べる	9	変わる	5	今日	3	理由	3
違う	16	受ける	7	勉強	5	事	3	びっくり	2
他	15	人	7	行く	4	自分	3	インターネット	2

【11月期（伝統文化・小学4年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
伝統	26	歌舞伎	6	たくさん	3	いつか	2	伝える	2
楽しい	20	分かる	6	オンライン	3	クイズ	2	白市	2
いろいろ	18	学ぶ	5	意見	3	一緒	2	発表	2
学校	17	授業	5	嬉しい	3	外	2	すみません	1
知る	17	神楽	5	考える	3	次	2	それぞれ	1
文化	17	自分	4	行く	3	自慢	2	な	1
思う	16	少し	4	小学校	3	色々	2	びっくり	1
他	15	調べる	4	先生	3	説明	2	インタビュー	1
地域	14	聞く	4	勉強	3	大学	2	リモート	1
人	8	ありがとう	3	本当に	3	中継	2	意味	1

【10月期（消防署・小学3年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
消防署	138	他	41	調べる	20	分署	14	びっくり	9
楽しい	123	見る	38	外	19	違う	13	考える	9
知る	118	ありがとう	37	教える	19	救急車	12	次	9
いろいろ	97	分かる	35	先生	19	小学校	12	受ける	9
人	51	オンライン	34	勉強	19	消防士	12	新しい	9
消防車	49	思う	34	高屋分署	18	大学生	11	西分署	9
学ぶ	48	聞く	29	意見	15	学習	10	違い	8
授業	45	たくさん	21	一緒	15	計画書	10	時間	8
学校	42	車	21	種類	15	行く	10	コロナ	7
嬉しい	42	社会	20	大学	15	話	10	今度	7

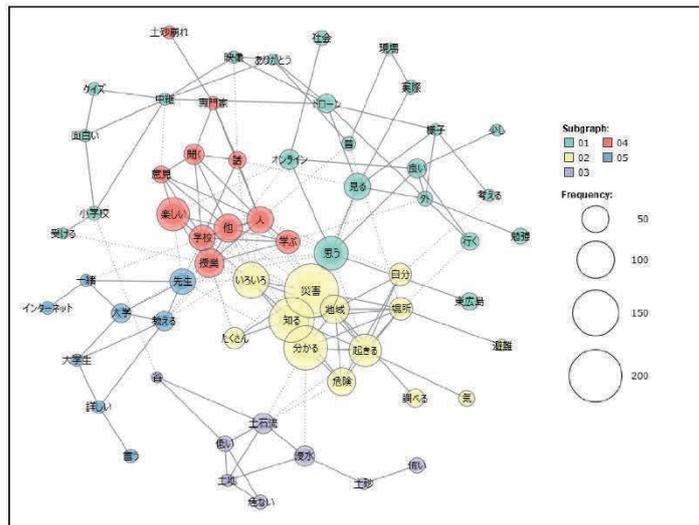
【9 月期（災害・小学 4 年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
災害	211	危険	54	土石流	28	意見	19	実際	12
知る	146	人	49	聞く	28	話	19	小学校	12
分かる	139	見る	48	オンライン	26	嬉しい	16	昔	12
いろいろ	91	学校	46	教える	25	気	16	言う	11
思う	79	先生	45	良い	24	低い	16	専門家	11
楽しい	78	学ぶ	38	ドローン	23	勉強	16	インターネット	10
起さる	76	場所	35	大学	23	怖い	15	クイズ	10
授業	59	自分	34	調べる	22	外	14	土砂崩れ	10
地域	58	たくさん	30	行く	21	社会	14	ハザードマップ	9
他	55	浸水	28	東広島	20	危ない	13	一緒	9

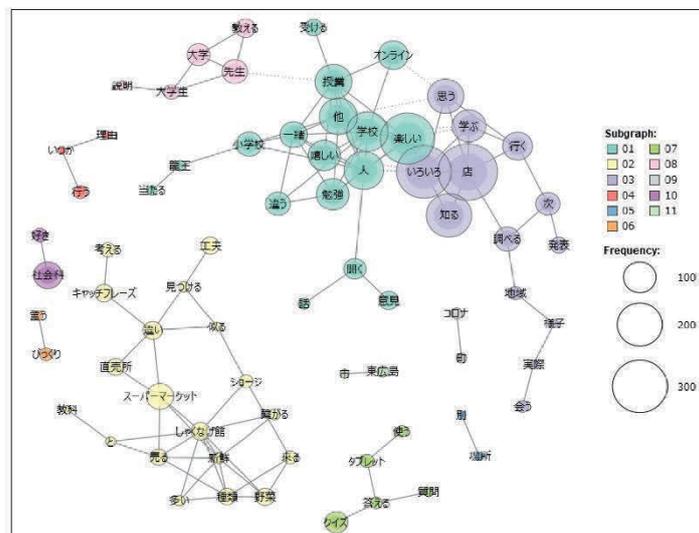
【7 月期（小売店・小学 3 年生）】

抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数	抽出語	出現回数
店	347	勉強	101	違う	57	違い	33	発表	24
いろいろ	298	嬉しい	98	次	53	意見	31	初めて	23
楽しい	285	行く	83	クイズ	47	しゃくなげ籠	30	今日	22
知る	204	オンライン	82	大学	47	キャッチフレーズ	29	詳しい	21
学校	165	社会科	76	たくさん	46	受ける	28	大学生	20
人	151	スーパーマーケット	70	インターネット	46	野菜	28	友達	19
他	137	一緒	69	聞く	44	工夫	27	考える	18
授業	131	小学校	63	見る	37	種類	26	好き	17
思う	125	先生	58	学習	35	直売所	26	ショー ジ	16
学ぶ	107	調べる	58	教える	35	売る	26	タブレット	16

【9 月期（災害・小学 4 年生）】



【7 月期（小売店・小学 3 年生）】



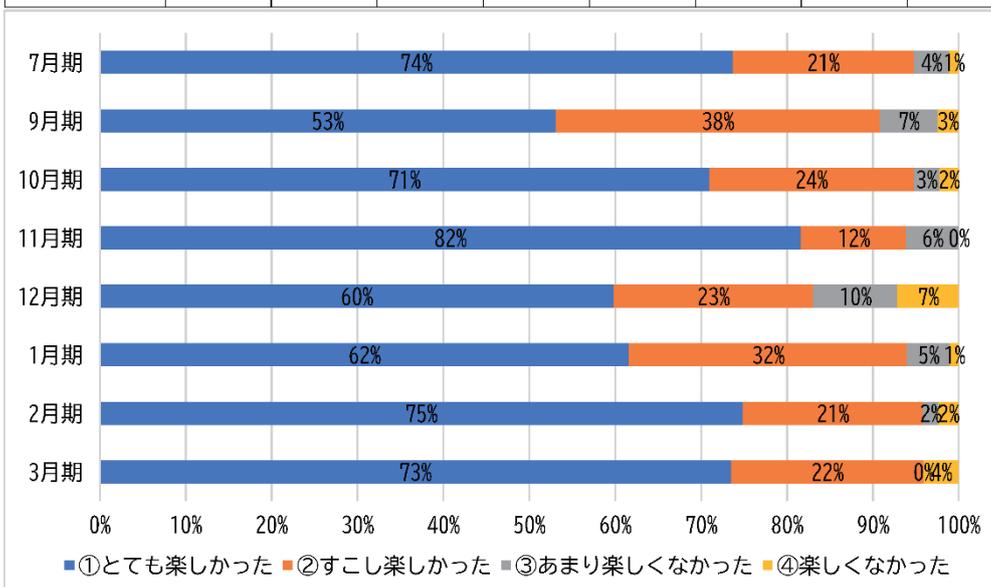
以上

広域交流型オンライン社会科地域学習
2022年3月期 児童用アンケートの結果（量的データの単純集計）¹

全参加校の総計

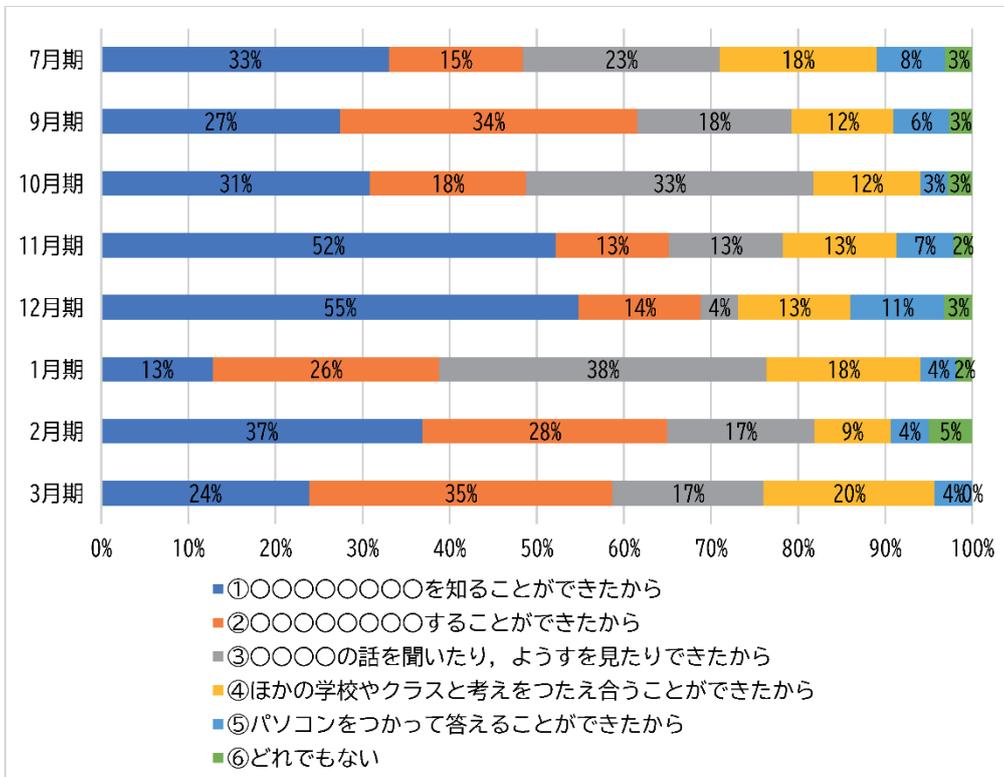
問1 「〇〇〇〇」について学んだじゅぎょうは、どうでしたか。²

回答の選択肢	7月期	9月期	10月期	11月期	12月期	1月期	2月期	3月期
①とても楽しかった	635	191	217	40	67	236	125	36
②すこし楽しかった	182	136	73	6	26	124	35	11
③あまり楽しくなかった	35	24	9	3	11	19	3	0
④楽しくなかった	10	9	7	0	8	4	4	2
計	862	360	306	49	112	383	167	49



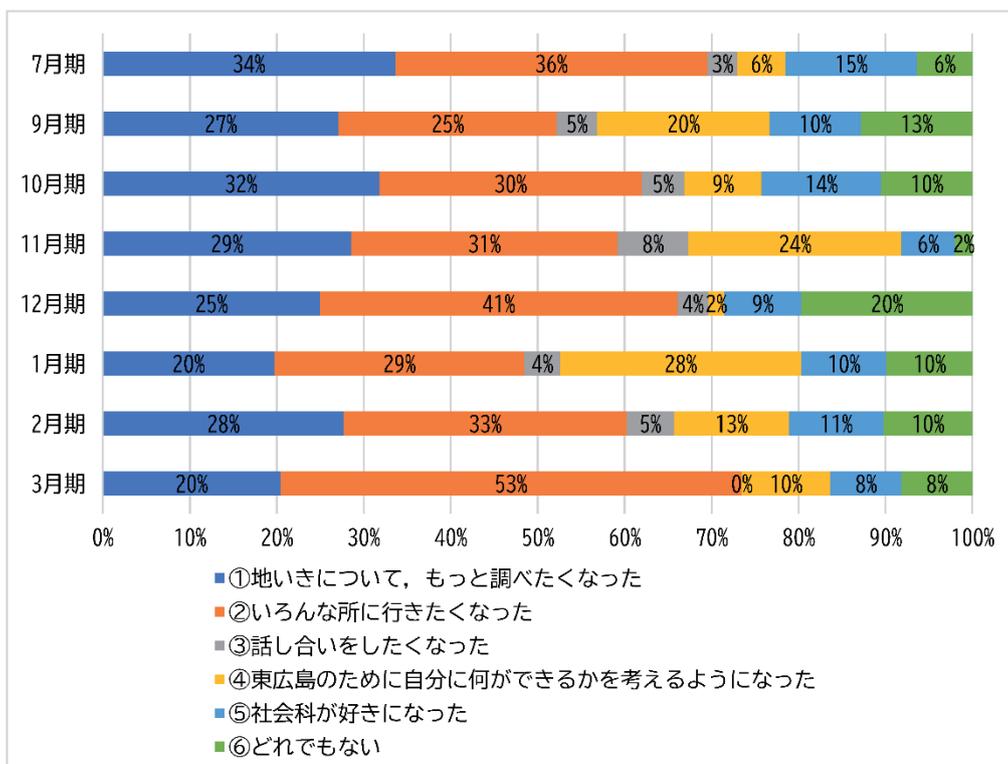
¹ 複数回答は無効回答として処理した。なお、7・10・12・2月期は小学3年生を、9・11・1・3月期は小学4年生を対象とした授業である。

² 7月期は「お店」、9月期は「さい書」、10月期は「消ぼうしょ」、11月期は「伝とう文化」、12月期は「駅やまちの変化」、1月期は「外国でくらすこと」、2月期は「大学とまちの変化」、3月期は「東広島市の特色」の授業について問うている。



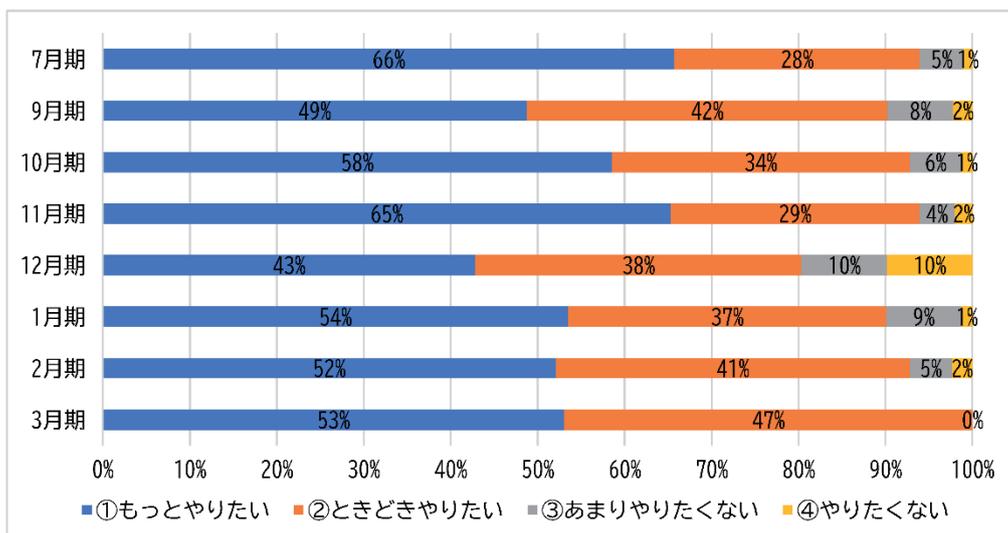
問3 じゅぎょうの後、どんなことを考えましたか。

回答の選択肢	7月期	9月期	10月期	11月期	12月期	1月期	2月期	3月期
①地いきについて、もっと調べたくなった	288	93	97	14	28	72	46	10
②いろんな所に行きたくなった	308	86	92	15	46	105	54	26
③話し合いをしたくなった	29	16	15	4	4	15	9	0
④東広島のために自分に何ができるかを考えるようになった	48	68	27	12	2	101	22	5
⑤社会科が好きになった	129	36	42	3	10	36	18	4
⑥どれもでない	55	44	32	1	22	36	17	4
計	857	343	305	49	112	365	166	49



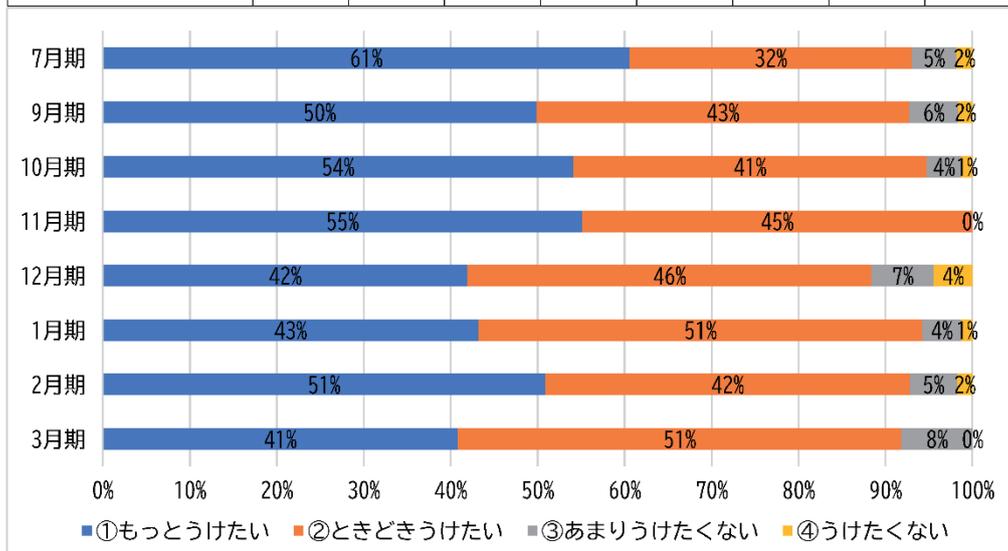
問4 ほかの学校の友だちといっしょに学ぶじゅぎょうは、どうでしたか。

回答の選択肢	7月期	9月期	10月期	11月期	12月期	1月期	2月期	3月期
①もっとやりたい	566	175	179	32	48	205	87	26
②ときどきやりたい	243	149	105	14	42	140	68	23
③あまりやりたくない	43	27	18	2	11	33	8	0
④やりたくない	9	8	4	1	11	5	4	0
計	861	359	306	49	112	383	167	49



問5 大学の先生や大学生が行うじゅぎょうは、どうでしたか。

回答の選択肢	7月期	9月期	10月期	11月期	12月期	1月期	2月期	3月期
①もっとうけたい	521	179	165	27	47	165	85	20
②ときどきうけたい	279	149	124	22	52	195	70	25
③あまりうけたくない	44	27	12	0	8	17	9	4
④うけたくない	16	8	4	0	5	5	3	0
計	860	363	305	49	112	382	167	49



6. 担当者・協力者一覧

◆ 企画・運営機関

広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)

草原 和博 (人間社会科学研究科・教授)

宇ノ木 啓太 (教育研究推進員)

大坂 遊 (教育研究推進員)

草原 聡美 (教育研究推進員)

吉田 純太郎 (教育研究推進員)

川本 吉太郎 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程後期)

玉井 慎也 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程後期)

両角 遼平 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程後期)

池田 優子 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程前期)

川上 由美 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程前期)

田中 峻斗 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程前期)

藤井 冴佳 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程前期)

國重 和海 (教育学部 第二類 社会系コース)

佐藤 莉沙 (教育学部 第二類 社会系コース)

津田 晃希 (教育学部 第二類 社会系コース)

永田 誠弥 (教育学部 第二類 社会系コース)

藤原 瑞希 (教育学部 第二類 社会系コース)

森本 敬仁 (教育学部 第二類 社会系コース)

山下 光 (教育学部 第二類 社会系コース)

山下 弘洋 (教育学部 第二類 社会系コース)

八木 謙樹 (教育学部 第二類 社会系コース)

◆ 連携・実施機関

東広島市教育委員会学校教育部

教育総務課情報教育推進室

沖 秀治 (室長)

三井 成宗 (室長補佐兼係長兼指導主事)

◆ 協力者

東広島市教育委員会 長野 由知 様

◆ 資料作成・提供

岩佐 佳哉 (大学院 人間社会科学研究科・博士課程後期, 日本学術振興会特別研究員)

11頁, 13 頁, 15 頁, 17頁(東広島市内のため池の分布に関する地図)

※所属や職階は, 2022 年 3 月末日時点のものです。

EVRI 研究プロジェクト叢書 Vol.16

2021 年度東広島市広域交流型オンライン地域学習
-2022 年 3 月実践「『わたしたちの東広島市』
の表紙にぴったりの写真を選ぼう」-

発行日 2022 年 9 月 30 日

編著者 草原和博・大坂遊・宇ノ木啓太・草原聡美・
吉田純太郎

編 集 広島大学教育ビジョン研究センター (EVRI)

印 刷 (株)ニシキプリント



**EDUCATIONAL
VISION
RESEARCH
INSTITUTE**